

前川通信 1号 2009.11.1

前川流域の諸輪、御岳、白鳥の皆さまへ 愛知池、前川の自然と 楽しく、賢くつき合しましょう



この環境の時代「温暖化ガス」、「生物多様性」などの話題を日頃の生活と結びつけて理解し、身近な自然の再生を実証したりできたら、世の中についていくどころか、地域としても時代を先取りすることができるかも知れません。

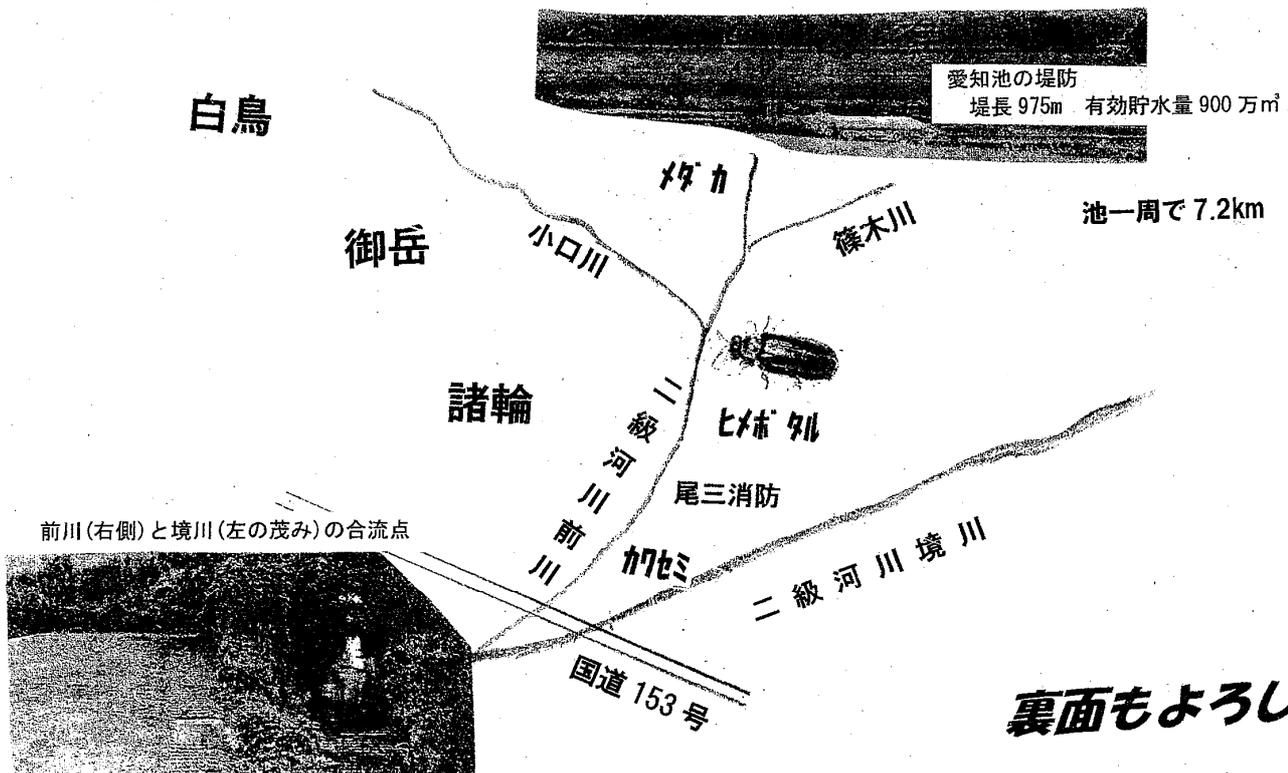
とにかく、**省エネと自然をよごさないこと**を皆で実践すれば、いい人が住んでるいい街をつくれます。

特に、水をよごさない(家庭排水が境川、三河湾の最大の汚染源で川も海も一向にキレイになりません)ことです。キレイにすれば、自然はそれなりに戻ります。

鳥・虫・花・魚等々、自分の好きな生き物に出会いに、ふらりと散歩にできるような自然の残っているのが、この地域のよいところでしょう。

戸外を、自然を楽しんでください。みんなを、特に子供たちを、楽しませる「場づくり」に仲間を募って、或いは、一人でも気楽に、私どもの**自然環境の保全・再生活動に参加**してください。

「活動対象地域」は愛知池から境川まで、町が「グリーンベルト」として指定している田園地帯で、諸輪区は「**散策道**」を整備中です。この「前川」の集水域 340haには 5,500 人が住んでいます。



裏面もよろしく

愛知池、前川の自然とかかわる人たちの一言、寸評など

山田光敏さん

全国各地でのダムの設計、アフガニスタンでは井戸掘り、82歳で「愛知池友の会」を立ち上げて今年で4年目。人間、平和とキレイな水があれば生存できるとか



愛知池で採集した
クマバタモドキ

鬼頭弘さん 日比理智さん
奇数月の第4土曜日の自然観察会を中心にグリーンベルトを考える会の活動を行っています。愛知池から前川、境川のグリーンベルトでは季節ごとに色々な花や虫、鳥などに出会えます。自然観察会に一度ご参加ください。

石川哲朗さん

愛知池のゴミ拾い10年、名古屋の百人会の会員と近場のウォーキング。池の周辺の自然の植生を損なう「竹」を数千本も伐採した。作業はきついが、何年、何十年、何百年先の森の再生を楽しみにしている。

柘植三良さん

昔からの農業と生活の場だから御岳、白鳥の人達が前川の水をキレイにしようと言ってくれることは歓迎したい。地域内の多様なひとたちの共生の第一歩になるだろう。町会議員としても諸輪近辺の開発と自然保護のかねあい、良好な農業生産環境の維持等の問題では気がかりなことが多い。

新村成子さん

前川沿いには、トンボ、カエル、ホタル、それにセキレイといった多くの生き物が心を癒してくれます。生活排水に気をくばりながら暮らし、この環境を守りながら次世代へ残せるようにと願っています。

石川鑑志さん

この夏は田んぼでメダカを数千匹増やした。10月には子供たちと稲刈りもした。水の抜けやすいこの田でメダカを冬越しさせたい。

どなたか川沿いの田んぼを使わせてください。鳥取の休耕田のホンモロコ養殖は米の2倍くらいの収入があるとか。



愛知池堤防下の無農業の田んぼ
で増えたヌマガエル

竹川政一さん

会社を早めに退職して、子供時代に戻って自然と遊び、仲間と遊び、アウトドア派でパソコンにも強い今風のマルチ人間、カブトムシが増えたら地域限定で諸輪、御岳、白鳥の子供たちにあげたい

発信人

愛知池友の会

東郷町グリーンベルトを考える会

協賛

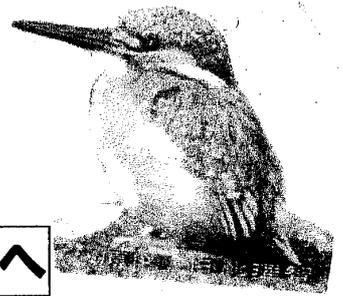
諸輪区前川散策道整備推進委員会

参加ご希望の方、ご意見、お問い合わせなど下記へお電

話ください。

石川哲朗(38-8595) 石川鑑志(39-3039) 竹川政一(38-4035) 馬杉晶爾(38-0719)

発信人 愛知油友の会
東郷町グリーンベルトを考える会
協 賛 諸輪区前川散策道整備推進委員会



前川通信 2号 2010.1.1

前川流域の諸輪、御岳、白鳥の皆さまへ

今年は、流域の住人5,500人の気配りで、前川の「水」をトコトンきれいにしましょう。

川の汚れには、その流域の住民の生活の節度、責任感、地域住民としての連帯感のようなものが現れます。さすがに、川にゴミをぶちまける人は減りましたが、下水道や浄化槽の使い方は、まだまだ問題が多いようです。家庭でできる河川浄化のお勧めです。環境にやさしい人達が住んでいるいい街にしたいです。

何のために川をキレイにするの??

きれいにすれば、虫が増え、魚が増え、鳥達もよってきます。
そのようなキレイな川辺で子供が遊び、大人も散歩する、釣りもできます。
前川をキレイに、境川をキレイに、衣浦湾をキレイに、三河湾のアサリをオイシク食べたいものです。

だったら、我が家でなにをしろというの??

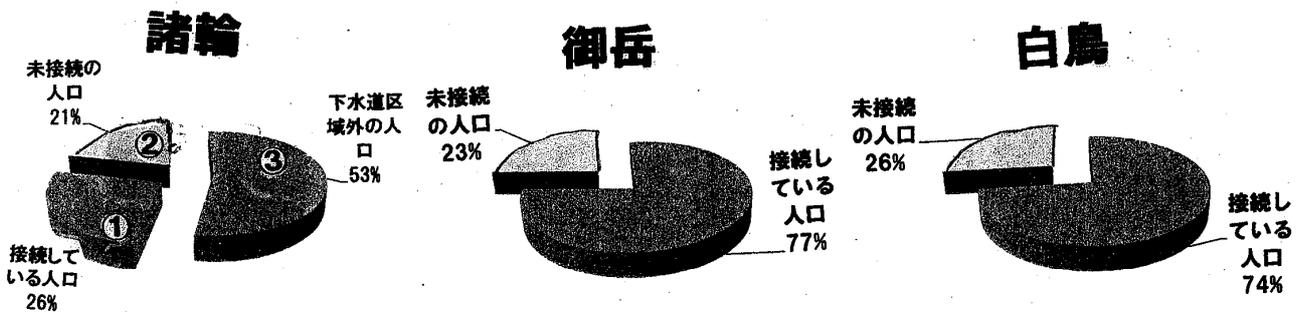
台所の「水切りネット」、「洗剤、消毒剤などの減量、不使用」、「油の残りは取り分けて、拭いて」、健康のためにも料理を作り過ぎず、余さず、捨てず、浄化槽の点検にも心がけて頂ければ……お手数をおかけしますが……。

我が家からの汚染は前川全体の数千分の一、九牛の一毛に過ぎん。下水道につなぐと金もかかる、余計な生活干渉だ!??

地球温暖化防止のための炭酸ガス削減は、それぞれ地球規模ですから個人の貢献は何十億分の一、前川、境川、三河湾の「水」ならもっと身近で結果も検証可能です。
今年、名古屋で「生物多様性」の国際会議も予定されています。この年頭に当たって、環境保全、水質浄化を我が家の計画に取り入れて頂ければ幸いです。

下水道、浄化槽を上手く活かして前川の水質浄化を

①下水道に接続し利用している者、②下水道の供用区域内に住んでいるのだが、未だ接続利用していない者、③下水道の供用区域外に住んでいる者、①、②、③共に対地区人口比

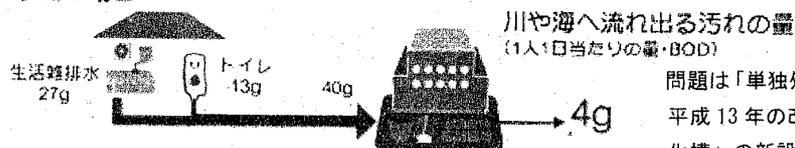


し尿浄化用の「単独処理浄化槽」は下水道や合併処理浄化槽の**8倍**も環境を汚染します(裏面)

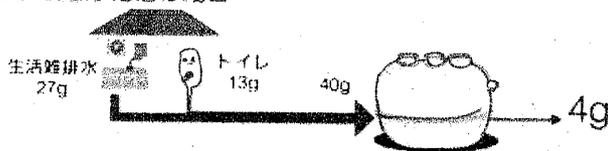
下水道、合併・単独処理浄化槽の比較

愛知県環境部水地盤環境課資料より

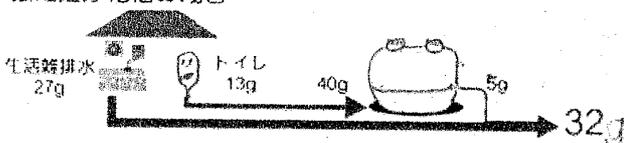
●下水道の場合



●合併処理浄化槽の場合



●単独処理浄化槽の場合

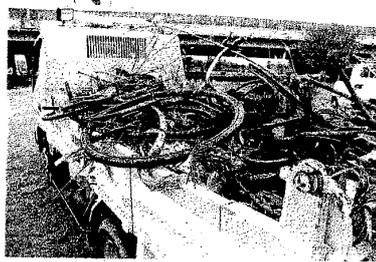


問題は「単独処理浄化槽」による汚染です。平成13年の改正法施行でこの「単独処理浄化槽」の新設は禁止されています。汚染はBOD(生物化学的酸素要求量)だけではなく大腸菌、窒素、リン酸、浮遊物質などの除去となると下水道にはかきません。「市街化調整区域にお住まいの方に単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への付替えをお願いします。下記の補助制度を是非ご利用ください。(詳しくは役場環境課にお尋ねください。)」

補助金	5人槽	415,000円
	7人槽	517,000円
	10人槽	685,000円

11月22日の「前川クリーンアップ作戦」

東郷町役場経済建設部、商工会青年部、諸輪区、グリーンベルト、愛知池友の会の皆さん、ご苦労様でした。自転車、自動車の部品のような大物も、ビニール、ポリ類のしつこいゴミも困りものです。今後、前川の大掃除の計画を事前にお知らせ致します。是非、ご支援、ご参加ください。



境川浄化センターのこと

境川、猿渡川流域の下水処理を平成元年から開始し、諸輪、御岳、白鳥もここ3~4年で供用開始されました。浄化センターは60万人分の処理能力を持ち、現在、36万人分の処理をしています。

「汚いものを何でも下水に流しこんではいけません。多様な微生物の力で下水を浄化しているのですから、微生物に有害な過剰な洗剤、消毒剤はダメ、管を詰まらせる異物や廃油もダメ、下水道は万能ではありません。」というのがセンターの飯田春夫次長さんのお話でした。

〈流入時の汚水〉

〈汚泥の脱水ケーキ〉

〈汚泥を発酵成形した肥料〉

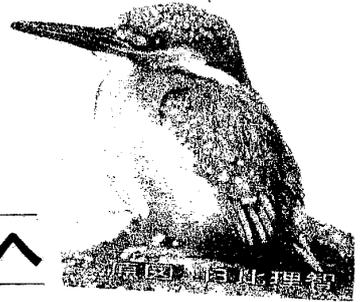
〈透明になった放流水〉



お問い合わせは 石川哲朗(38-8595) 石川鎰志(39-3039) 竹川政一(38-4035) 馬杉晶爾(38-0719)

発信人 愛知池友の会
東郷町グリーンベルトを考える会
協賛 諸輪区前川散策道整備推進委員会

前川通信 3号 2010.3.1



前川流域の諸輪、御岳、白鳥の皆さまへ

「地球温暖化ガス 25%削減」は大事です。だったら、前川の水の汚れも 25%減らしましょう。

下流の衣浦湾は瀕死状態、知多湾、三河湾は貧酸素水塊の多発、長年の不摂生で重症です。

水問題のドキュメンタリー映画「ブルー・ゴールド」のサム・ボッツ監督は「まずはふだん使っている水が、どこから来て、どう使われ、どこへ流れていくのか。もっと意識することから始めてほしい。と、この映画の字幕を監修したグローバルウォータージャパンの吉村さんは「私たちにできることは、**まずは食べ残さないこと**。」と言っています。無関心、無駄遣いが許されない環境の時代です。

前川の水質・水量

前川の年間流量はおよそ 300 万トン、矢作川・豊川からの三河湾への流入量は約 20 億トン、千分の一強です。まして、お宅の排水をキレイにすることで三河湾がどれ程キレイになるか・・・そのようなことは考えません、兎に角、環境を汚さないようにお願いします。



前川の上流部

篠木橋の上流、諸輪住宅(県営諸輪団地の排水は集中浄化槽を経て小口川に入る)、教育センター方面からの排水。他のシーズンにも「泡」が多い傾向にあるが、小魚、スッポン、カメなどが集まる所、時に、カワセミも飛来する。

COD 4 程度

前川の支流である「小口川」の下流

境川流域下水道供用以前は数十年にわたって御岳、白鳥などの下水が流れていた。下水溝じみた川だったが、両地域の住民の積極的な下水道への接続のお蔭でかなりキレイになってきた。未接続の2割強の住民に接続してもらえれば、素敵な川になりそう。

COD 6 程度

前川の下流「観音橋」下

この辺りになると川幅も広くなり、橋の上から小魚も散見される。カモ、キジ、シラサギ、初夏にはオオヨシキリなどに会える。昔、シジミがとれたというのはこの辺りのことか。水質は、キレイな「篠木川」が汚れた「小口川」を薄めて前川を代表する値を示している。(役場環境課の観測ポイント)

COD 5 程度

福田橋下の境川本流

みよし市の方から流れてきて東郷町中の河川が流入する境川の東郷町内の上流部分。昨年末から年初にかけて川の水が白濁し、CODが8を超えた。川の生き物にとっては一大事、2年間、川の水質を調査してきた者にとっては一寸した事件、

COD 6 程度

COD 値が高いと水中の物質(主に有機物)が酸素を奪ってしまうので水中の酸素が足りなくなり魚等が住めなくなる。
5以上で「汚れている」、10以上で「とても汚れている」

水の大敵、「油」、「洗剤」の行方は

(裏面)

食用油脂の行方

国内食用油脂の年間消費量 237 万トン(内、
 外食、食品産業 198 万トン、廃油 30-35 万
 トン、廃油の再利用率 80%、一般家庭用
 39 万トン、廃油 10 万トン、再利用率
 10%)、家庭は 1/4 を廃油にし、
 その 90% を捨てて
 います。

十数%回収?

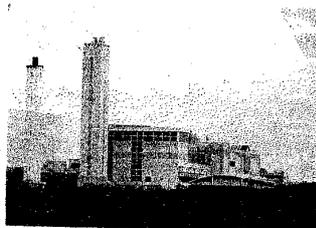
東郷町内の
 家庭から出る
 「廃食用油脂量」
 30トンと想定

大部分は
 焼却?

行方不明



町内の北部・中部資源回収
 ステーションで年間ドラム缶
 22 本、4 千キロ余の廃食用油
 を回収、専門商店経由で主に
 鶏の飼料に

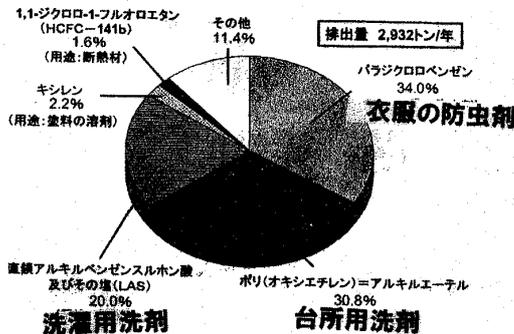


燃やしてしまうのはもったい
 ない。火炉に悪いわけでもない
 が、リサイクルしてほしい、
 との担当者話。

洗剤と共に川へ、海へ。
 もっとも悪いのは「流すタイ
 プの油処理剤」で薄めて下水
 へ。食用油そのものを流すよ
 り水質を汚染します。

洗剤等の化学物質の行方

人間の健康を損なう恐れ、又は動植物の生息、成育に支障を及ぼすおそれのある化学物質(第一種
 354 種、第二種 81 種)が全国の各種の事業所から 23 万 5 千トン、家庭から 4 万 7 千トンが環境に排
 出されています。



家庭からの環境汚染物質は衣服の防虫剤、台
 所洗剤、洗濯洗剤が主要なものです。
 我が家の中は清潔でピカピカ、ツルツル、生
 活臭にも消臭剤・・・外への環境負荷はかけ
 放題の生活はいただけません。

最近売り出された大手の洗濯洗剤、使
 用量半分、すすぎは一回が売りですが、
 従前のものに比べて界面活性剤は二倍
 以上含まれています。それが良いのか
 悪いのかも分かりませんが、石ケン派
 の人も含めて、環境の時代の洗剤の使
 い方を見直す必要がありそうです。

愛知県の現状(家庭からの排出)平成 19 年度

最後は
 空か
 海へ



図 3.1 伊勢湾(7月1, 3日)・三河湾(7月2, 3日)

左の円グラフの出所は、愛知県環境部の
 化学物質セミナー「県内における化学物質
 の排出状況について」平成 22.2.12

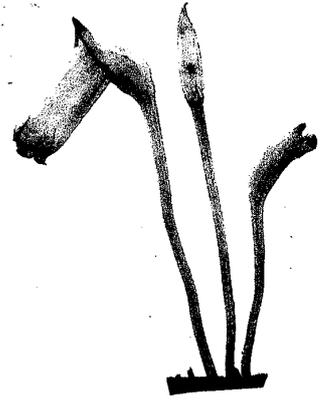
三河湾のアサリは国内産の 3~5 割を占め
 る全国一の産地です。しかし、湾内では酸素
 呼吸生物が短期的にも生存できない溶存酸
 素飽和度 30%以下の、いわゆる「貧酸素水
 塊」が発生します。その原因解明と対策は難
 しいそうですが、これまで埋め立てで失った
 干潟域の修復にも力がむけられています。

図は愛知県水産試験場の石田基雄、鈴木輝明氏が
 「資源環境対策」に出された論文の一部。

お問い合わせは 石川哲朗(38-8595) 石川鑑志(39-3039) 竹川政一(38-4053) 馬杉晶爾(38-0719)

発信人 愛知池友の会
東郷町グリーンベルトを考える会
協賛 諸輪区前川散策道整備推進委員会

前川通信 4号 2010.11.1



自然好き、生き物好きのあなたを チョコボラにお誘い 致します

(チョコボラ・ちょこっとボランティア)

- 仕事の場所 愛知池構内及び前川沿い一帯
- 仕事の内容 緑化(竹藪の退治、植樹、愛知池構内の草木の管理など)
水稲の不耕起、有機栽培、水田の生き物調査など
前川、境川の水質浄化、生き物調査など
その他 上記地域の環境保全に関する仕事
- 対象者 性別・年齢・経験不問
- 待遇 原則 無給
- 仕事の実施 あらかじめ、仕事仲間(仲間として愛知池友の会の会員になっていた
だけると有難いです)との話し合いでテーマを持ちご都合のよい時
間帯に、自己責任で仕事を進めていただきます。曜日も不問。
- 仕事の規制 愛知池構内の仕事は、独立行政法人水資源機構愛知用水総合管理
所の規制の下で行われます

現在、こんな仕事をしております。
(裏面をご覧ください)

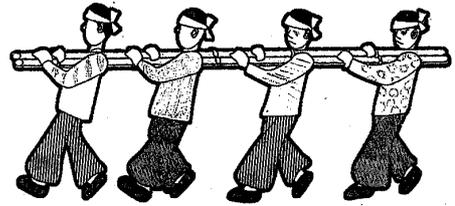


「前川通信」の今年度のロゴ、ナンバンギセル
について

ナンバンギセル(左の写真)

ハマウツボ科の一年草、ススキ等の根
に寄生する。葉緑素を持たない。秋、
20 cm内外の花柄を出して、キセルに似
た筒型で淡紫赤色の花を一個、横向きにつける。

前川上流で今年9月中旬に撮影、近年見
かけることが少なくなった。



例えば、こんな仕事をしています。他にも、動植物の生態、景観にかかわる色々な仕事があります。仲間と話し合っ、例えば、秋の七草の群落をつるとか……

竹退治、愛知池でも竹が植生を壊しています。ハチと蛇が怖いので、主に冬の仕事

昼なお薄暗い竹藪



明るくなった林地、ギフチョウでも呼びたい



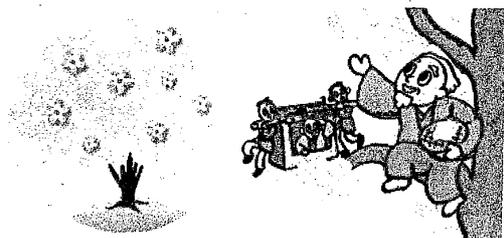
桜守、地味が悪くてなかなか育ちません、虫がついても薬をかけてはいけません

デンソー・オートビルで植えた桜



花見はいつに

花味か爺さん待望



愛知池の魅力、愛知県指定の「伝えたい景観 600 選」のうち東郷町の 3 選はいずれも愛知池の眺めです。ウォーキング、ジョギングに絶好の場所です。散策にどうぞ。

日本一の農村風景に少し似てる



遠景は美化センター



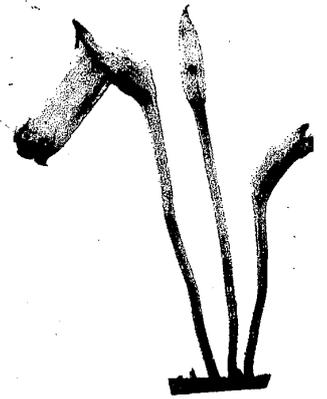
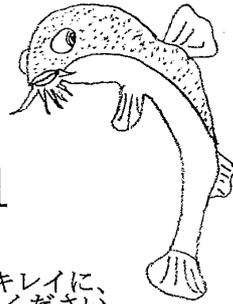
お問い合わせ、ご意見、参加のご希望などございましたら、下記のメンバーに声をかけて頂ければ幸いです。

メダカ、カエル、ドジョウ、イネ（有機無農薬）

小笠原輝雄	090-4252-1767	0561-39-2596
竹川政一	090-4184-6348	0561-38-4053
石川鑑志	090-4115-8198	0561-39-3039
飯塚満智子	090-2640-4130	0561-72-1212

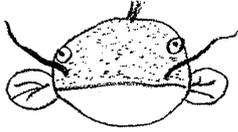


ヒオトトフのような稲作も



発信人 愛知池友の会
東郷町グリーンベルトを考える会
協賛 諸輪区前川散策道整備推進委員会

前川通信 5号 2011.1.1

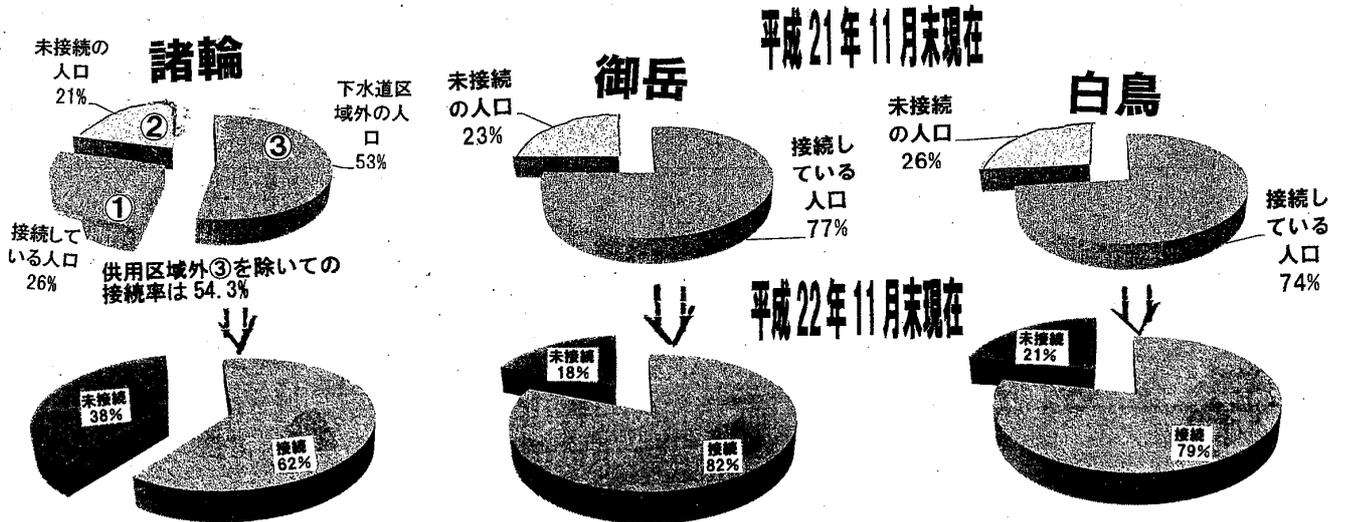


賀正

前川(まへがわ)の水をもっとキレイに、私どもが棲みやすいところにしてください。川の生き物を代表して、ナマズ、メダカ、ドジョウ、ヨシノボリ

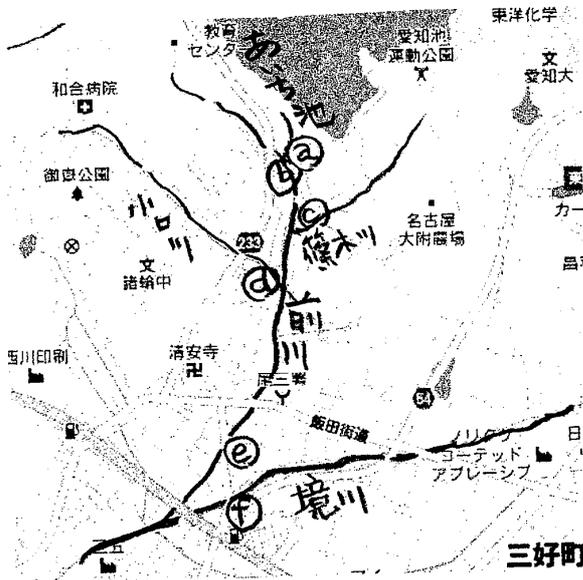
前川からはじめて、下流の境川の浄化や、三河湾のアサリの増産のためにも、お宅の排水を下水道に接続してください。洗剤類(裏面)の使用をへらしてください。

この一年間で新たに境川流域下水道に接続された方は、数パーセントに止まりました。



下水道区域外の方は、できるだけ個別浄化槽から合併浄化槽に取替えてください

前川とその支流の3年間の水質調査結果から



COD(化学的酸素要求量)の値(ミリグラム/リットル)

採水場所	最大値	最小値	平均値
a 愛知池堤防浸透水	6	2	2.4
b 万平橋下流 100m	8以上	2	4.1
c 篠木川下流	8以上	2	5.3
d 小口川下流	6	4	5.7
e 観音橋下	6	4	4.6
f 福田橋下	8	4	6.0

CODの値が大きいほど、酸素不足を起こし易く5以上で「汚れている」、10以上で「とても汚れている」

測定は、共立理化のパックテスト、呈色反応の視認数字は2008.6~2010.10の毎月末の採水の29か月分測定値から最大値、最小値、平均値

炊事、掃除、洗濯、貴方は「合成洗剤派?」、「石鹼派?」、それとも「使い分け派?」 家中の**食器も衣類もトイレもツルツルピカピカ、しかし、外の環境を汚染する、そんな暮らしは問題です。**

エコロジー、エコノミーの液体(プリン)石鹼づくりを一緒にどうぞ!

東郷町文化産業まつりで実演した時の資料の一部です。詳しくは実習が資料の進呈で。

用意するもの

- 空の2リットルペットボトル
 - 食用油(廃油) 200ml
 - ご飯 50~60g
 - 食酢 20ml
 - 苛性ソーダ 35g
 - 水又は湯 800ml を
- 400、200、200 程度づつに分け
時間をおいて注いでゆする

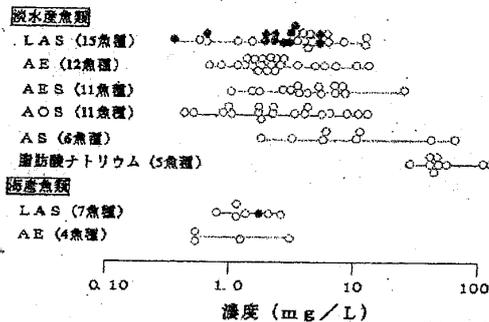


ゆすって
ゆすって
ゆすって



連絡先 飯塚:0561-72-1212 片山:0561-74-2518 古川:0561-72-2295

魚の半数が死ぬ洗剤類の濃度比較の実験例



LAS : 直鎖アルキルベンゼンソルホン酸
AE : ポリオキシエチレンアルキルエーテル (非イオン系)
AES : アルキルエーテル硫酸エステル
AOS : アルファオレフィンソルホン酸
AS : アルキル硫酸エステル (高級アルコール系)
脂肪酸ナトリウム : いわゆる石鹼

最近売り出された二大メーカーの洗濯洗剤の界面活性剤はAEとLASで

A社・・・直鎖アルキルベンゼン系、脂肪酸系
B社・・・ポリオキシエチレン脂肪酸メチルエステル

○、●1つずつが、ひとつの実験例を示しています

下のスケールの目盛にご注意、0.1、1.0、10、100
になっています

日本水環境学会編「Q&A水環境と洗剤改訂版」
ぎょうせい、p105より (●は仔魚データ)

石ケンの雑学

ガンジス川畔の火葬、絵はがき
からの孫引き



石鹼の歴史

動物の肉を焼いた際、**滴り落ちた油脂を木の灰(アルカリ)が鹸化し、土にしみ込み、その土で手を洗ったら、汚れがとれると気がついた**というのが発祥と言われる。最古の考古学的証拠としては、紀元前2800年ごろのバビロンで発見されている。紀元前2200年ごろのバビロンの文献には、石鹼の製造法が記されている。

日本で、最初に石鹼を製造したのは、江戸時代の蘭学者宇田川榕齋で1824年(文政7年)のことである。

インド等の河川敷で火葬が行われるため、火葬場から**人間脂肪由来の石鹼**を得た洗濯を職業とする人達がいる。(ウィキペディアより)